

日本司法福祉学会第3回理事会

日 時 2019年8月23日(金) 15:00~17:00

場 所 鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス

出席者 理事：藤原、水藤、森久、木村、村田、福永、小林、須藤、坂野（9名出席）

監事：相澤、齋藤

議事概要

議事事項及び議事の概要は次のとおりである。

1. 会長、事務局長の事故のあるときの代行者

会場代行に水藤理事、事務局長代行に坂野理事とすることで承認された。

2. 2020年度全国大会

2020年9月26日(土)、27日(日)、花園大学において開催することが承認された。

3. 司法福祉研究集会

日 時 2020年2月9日(日) 午後

場 所 東京都内(詳細は今後決定)

形 式 シンポジウム

テーマ 少年法の年齢問題について

コーディネーター 須藤理事

シンポジスト 調整中

内容等については、今後、審議等の状況を考慮しながら検討することとする。

4. 学会ホームページ

引き続きリトルグリープに委託し、リニューアルを依頼することに決定した。

リニューアル費用は、約50万円。管理費は月額8万円。

[議論内容]

現在依頼しているリトルグリープに今後も委託する場合、リニューアル後の年額は、過去の大会情報等のアーカイブを掲載するか否かによって異なるが、30~50万円となる見込みである。これまでの対応はしっかりしているし、作業も迅速である。ある程度の校正・編集作業も行ってもらっている。ただし、データのバックアップ、エクスポートができないという心配がある。国際文献社に委託する場合、データ管理は期待できるが、高額である。

5. アジア犯罪学会第12回年次大会(2020年10月2~5日、龍谷大学)

実行委員会から、企画応募の依頼あり。

国際委員会で今後検討する。

パネルディスカッションとし、基調報告を、本学会員(若手)が担当し、討論者に海外の研究者に依頼するようなことが考えられる。

6. 日本司法福祉学会編「司法福祉」(生活書院)の改訂

社会福祉士の指定科目の「更生保護」から「刑事司法と福祉」が改定されたことに伴い、本学会が編集した「更生保護」の改訂が必要となる。出版については、次の理事会において引き続き検討することになった。

7. 各委員会より

(1) 総務委員会

日本司法福祉学会理事・監事選挙規則及細則の改正(選出方法、候補者制度)の必要性について問題提起され、検討した。今回の総会において、総務委員会から予備的な提案する。

学会に関する会員対象のアンケート調査を実施することになり、総務委員会から、アンケート実施要領案が示され、承認された。

(2) 編集委員会

自由研究(論文)の応募は11本あり、そのうち4本採択され、学会誌第19号は、2019年10月に刊行予定である。

(3) 国際委員会

2020年度は、アジア犯罪学会第12回年次大会への参加に向けて検討していく。

8. 2020年度第2回理事会

2020年2月9日(日)10:00~12:00

9. その他

(1) 8月25日の第20回総会

議長は、小林理事

司会は、坂野事務局長代行

(2) 会費納入

未納者については、次回の理事会において対応する。